

### 今号の主な記事

- ◇「西宮市男女共同参画プラン」を策定…2面
- ◇「学校サポートにしのみや」事業～「ささえ」の支援者募集、「にぎわい」の開催日程…3面
- ◇小・中学校の指定学校の変更…3面
- ◇市民プロデュース事業「西宮虹舞台」…4面

### 育児支援訪問事業の実施

(約1358万円)

「育児支援家庭訪問事業」は、子どもの養育が困難(出産後間もない時期や家族の事情などによる)になっている家庭の育児負担を軽減することを目的とした事業です。市が家族構成の状況や支援の必要性を判断して、保健師やヘルパーを派遣し、育児相談や家事の援助などを実施します。

また、生後2カ月程度の乳児がいる家庭を訪問し、子育て情報の提供等を行う「健やか赤ちゃん訪問事業」については、全世帯対象実施を前に、10月からモデル地区で試行的に実施します。

《子育て支援グループ》

「こども部」の今年度の新規・拡充事業を紹介します。  
(経費は対象事業の総額)

### 子育てひろば等の実施

(約387万円)

乳幼児をもつ家庭の子育てを支援するため、交流の場の提供や相談に応じる「子育てひろば事業」(会場:高須児童センター。本紙5月10日号で紹介)の実施や「地域子育てフォーラム」等を開催します。

《子育て支援グループ》

### 留守家庭児童育成センター高学年障害児童受入れの実施

(約2990万円)

障害児童の受入れを、新たに小学4年生まで延長します。

《子育て支援グループ》

### 移動児童館実施場所の拡充

(約1089万円)

児童館が遠くて利用しにくい皆さんのために公民館を利用して子育て支援事業を実施しています。実施場所を3カ所から4カ所へ拡充。

《子育て支援グループ》

### 保育所・留守家庭児童育成センターの整備

(約8196万円)

保育所等入所の待機児童解消のため、施設整備を実施します。保育所の分園、ならびに留守家庭児童育成センターを整備します。

《子育て企画グループ》

### 公立保育所における延長保育事業の拡充

(約315万円)

公立保育所全23園で午後7時までの延長保育を実施します。

《保育所事業グループ》

### (仮称)山口児童センターの建設

(約8400万円)

(仮称)山口地区センターの新設にともない、児童センターを創設(平成21年度開設予定)します。

《子育て企画グループ》

### 問合せ先

- 子育て企画グループ(0798-35-3754)
- 子育て総合センター(0798-39-1521)
- 子育て支援グループ(0798-35-3658)
- 保育所事業グループ(0798-35-3160)

12面を引き続き、「こども部」の事業・予算について紹介していきます。

### 市長からのメッセージ



山田知 市長

本市は「子どもが輝くまち・人にやさしいまち西宮」をめざしています。子どもを安心して産み、育てられるまちは、環境が良く、公共施設が充実し、生活が便利な住みよいまち、そして地域全体で子どもたちを見守り、支えあう心温かなまちです。子どもがのびのび育つまちは、高齢者や障害のある人などすべての人にとって暮らしやすいまちです。本市の子ども数は増加の傾向が続いていますが、日本全体では少子高齢の時代を迎えています。

と云えます。核家族が進み、子育てに悩む若い保護者も増えています。次代を担う子どもたちの健全な育成は、社会全体で支援しなければなりません。私は昨年度近畿市長会会長として、地方分権の推進や「子どもたちの安全を守る取り組み」などについて、近畿110市の実情を調査しました。今年度は兵庫県市長会副会長として県下自治体の声をまとめ、子どもたちの明るい笑顔がまちなあふれるように、国・県に働きかけたいと思います。そしてふるさと西宮で子どもたちがのびのびと育つように、子育て支援の取り組みを進めていきます。市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 「こども部」を新設

# 子育て世代をがっちりサポート

市は今年4月、子育て支援に関する事業を総合・統一的に実施する「こども部」を創設しました。「こども部」は「子育て企画グループ」「子育て総合センター」「子育て支援グループ」「保育所事業グループ」の4つのグループからなります。これらのグループを「こども部」に統合することで連携を強化し、「安心して子育てができる環境」を迅速に

進め、保育ニーズの多様化等に対応していきます。そして総合的に実現します。「こども部」は、子育て家庭が感じる不安感、負担感を軽減できるよう、地域の皆さんと協力して子どもの見守りを行うほか、育児相談や交流事業を進めていきます。また、社会保障審議会の答申にもとづき、公立保育所の改革や保育所民間移管を進め、保育ニーズの多様化等に対応していきます。



親子でふれあえるフィールドも充実させます (みやっこキッズパークにて)